

令和5年度厚生労働行政推進調査事業費補助金（肝炎等克服政策研究事業）
 「多様な病態に対応可能な肝疾患のトータルケアに資する人材育成及びその活動の質の向上等に関する研究」 分担研究報告書

静岡県肝炎医療コーディネーター養成とスキルアップに関する研究

研究分担者：玄田拓哉 学校法人順天堂大学 大学医学研究科 教授
 研究協力者：渡邊京子 順天堂大学医学部附属静岡病院肝疾患相談支援センター
 川口真希子 同上
 大高宏文 同上

研究要旨：静岡県肝炎医療コーディネーター (Co) の養成状況とスキルアップ研修の開催状況を調査した。静岡県内では COVID-19 感染拡大後もオンライン開催を併用して養成研修・スキルアップ研修とも開催が維持されていた。スキルアップ研修に関してはオンライン開催だけではなく現地開催による直接的な情報交換の要望も多かった。開催内容は年度による大きな差は認められなかった。

A. 研究目的

これまでに行われた静岡県肝炎医療コーディネーター (Co) 養成とスキルアップ研修の内容を検討し問題点を明らかにする。

肝炎医療 Co として登録された。令和2年からは COVID-19 感染拡大の影響でオンラインの養成研修となり 352 名が研修を終了し 334 名 (94.9%) が登録された。養成研修内容を図2に示す。肝炎医療 Co 養成研修内容は平成30年から令和4年までほぼ同じ内容で行われていた。

B. C. 研究方法と結果

1) 静岡県肝炎医療 Co 養成研修の概要
 静岡県では平成23年から平成27年まで「地域肝炎治療支援者 (コーディネーター)」の名称でのべ354名が研修を終了した。平成30年より厚労省健康局長通知を受け、「静岡県肝炎医療コーディネーターの養成及び活用に関する実施要領」制定し肝炎医療 Co の養成及び認定を開始した。肝炎医療 Co 養成研修概要を図1に示す。平成30年と令和1年は現地開催で301名が養成研修を終了し224名 (74.4%) が肝

図1

肝炎医療コーディネーター 養成研修開催概要

経緯						
H23						
H27						
H30						
開催概要						
	回数	開催方法	定員	確認テスト	養成者数	登録数
H30	2	現地	無	アンケートのみ	166	128
R1	2	現地	無	アンケートのみ	135	96
R2	1	オンライン	100人	確認テスト +アンケート	90	86
R3	1	オンライン	100人	確認テスト +アンケート	131	126
R4	1	オンライン	100人	確認テスト +アンケート	131	122
					合計	568

Autonomi University Shizuoka Hospital

1

図 2

肝炎医療コーディネーター 養成研修内容

内容	講師	H30	R1	R2	R3	R4
県の肝炎対策	県疾病対策課	○	○	○	○	○
肝炎医療Coの役割	県疾病対策課	○	○	○	○	○
B型肝炎	拠点病院医師	○	○	○	○	○
C型肝炎	拠点病院医師	○	○	○	○	○
NASH・NAFLD	拠点病院医師	○	○	○	○	○
肝臓がん	拠点病院医師	○	○	○	○	○
肝臓薬	拠点病院医師	○	○	○	○	○
患者会活動	患者会代表	○	○	○	○	○

Aizumi University Shizuoka Hospital

2) 静岡県肝炎医療 Co スキルアップ研修の概要

静岡県では3年毎の肝炎医療 Co 登録更新に際して1回のスキルアップ研修受講を必須としている。スキルアップ研修開催概要を図3に示す。令和1年は現地開催で2回のスキルアップ研修が行われたが、令和2年はCOVID-19感染拡大に影響で開催中止となった。令和3年からは現地開催とオンライン開催がそれぞれ行われた。研修内容を図4に示す。令和1年は他県肝炎医療 Co を招請して肝炎医療 Co 活動内容の講演を行ったが、令和3年からはグループワークが行われるようになった。

図 3

肝炎医療コーディネーター スキルアップ講習

受講要項			
3年毎更新に対し1回の登録更新研修を受講			
開催概要			
	回数	開催方法	定員制
R1	2	現地	無
R2	0	中止	中止
R3	2	現地/オンライン	有 (現地のみ100名)
R4	2	現地	有 (60名/回)
R5	2	現地/オンライン	有 (現地のみ60名)

Aizumi University Shizuoka Hospital

図 4

肝炎医療コーディネーター スキルアップ研修内容

内容	講師	R1	R2	R3	R4
県の肝炎対策	県疾病対策課	○	中止	○	○
C型肝炎	拠点病院医師	○	中止	○	○
肝臓がん	拠点病院医師	○	中止	○	○
肝炎医療Co活動報告	他県肝炎医療Co	○	中止		
グループワーク	-		中止	○	○

Aizumi University Shizuoka Hospital

D. 考察

静岡県内では平成30年からのべ653名の肝炎医療 Co 養成研修が行われた。平成30年の厚労省健康局長通知前に研修を受け認定を受けた肝炎医療 Co も多く、その活動内容の精査が必要と考えられた。COVID-19感染拡大により開催形式はオンラインに移行したが、利便性が増したことにより受講者の人数に大きな変化は認められなかった。スキルアップ研修に関しても同時期よりオンライン研修が併用されたが、肝炎医療 Co 間の情報交換が重視され対面でのスキルアップ研修も開催されていた。

E. 結論

静岡県内ではCOVID-19感染拡大後も肝炎医療 Co 養成研修とスキルアップ研修開催は継続されていた。感染拡大を契機にオンライン開催が活用されるようになったが、現地開催の必要性も確認された。

F. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

渡邊京子, 川口真希子, 大高宏文, 児玉由美子, 玄田拓哉. 院内・病診連携を通じた肝炎ウイルス陽性者受診勧奨の取り組み. 肝臓 64 巻 Supl.1 A283. 2023.

G. 知的所有権の取得状況

なし

1. 特許取得

なし

2. 実用新案登録

なし

3. その他

なし